

## JRE7 対応について

JRE7 でのご利用が可能になりました。JRE7 のセキュリティ向上に伴い、電子入札システム利用時に警告ダイアログが表示されますので、次ページ以降の対応を行ってください。

### 注意

#### <JRE7 で利用になれる前に>

大阪市電子入札システムで利用しているパソコンと同じパソコンで他の自治体等の電子入札システムを利用されている場合は、ご利用されている他の自治体等の JRE7 への対応状況を必ずご確認ください。

JRE7 に対応していない自治体等の電子入札システムを利用できなくなります。

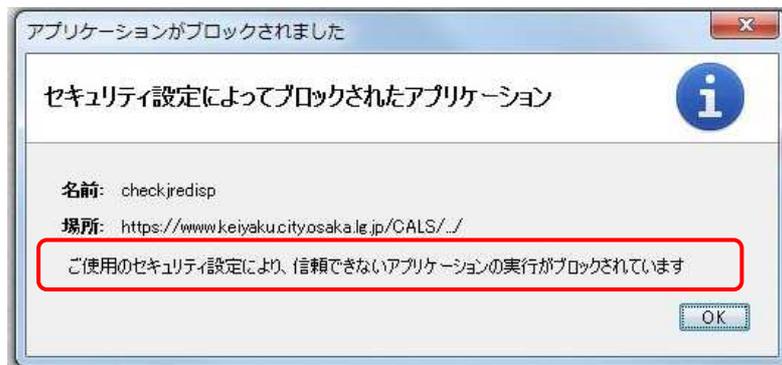
また、JRE7 対応については IC カードを購入した認証局に対応状況を必ずご確認ください。

## 「アプリケーションがブロックされました」ダイアログ

「アプリケーションがブロックされました」ダイアログが表示された場合、JRE のバージョンまたは設定が誤っている可能性があります。このままでは、電子入札システムを利用することができませんので、IC カードを購入した認証局に下記①～②の内容を伝え対応をご確認ください。

- ①「アプリケーションがブロックされました」のダイアログが表示されていること
- ②ダイアログ内のメッセージ（下記例の赤枠部分）

【表示されるダイアログの例】



## OnePoint

この警告が表示される原因は下記の可能性が考えられます。

- ①JRE バージョンごとにセキュリティ強化の目的で設定されている有効期限が過ぎている。(JRE 7 Update21 以降の設定)
- ②クライアントの JRE の設定では、実行しようとしているアプリケーションが安全でない・信頼できないと判断されている。
- ③将来的に最新バージョンのセキュリティが強化され、実行しようとしているアプリケーションが安全でない・信頼できないと判断されている。

## 「Java Update Needed」(Java Update が必要) ダイアログ

インストールされている JRE が最新でない場合、確認ダイアログが表示されます。「Java Update Needed」(Java Update が必要) ダイアログが表示された場合、「Later」(後で更新を実施する)をクリックし、システムをご利用ください。複数回ダイアログが表示される場合は、同じ操作を繰り返してください。

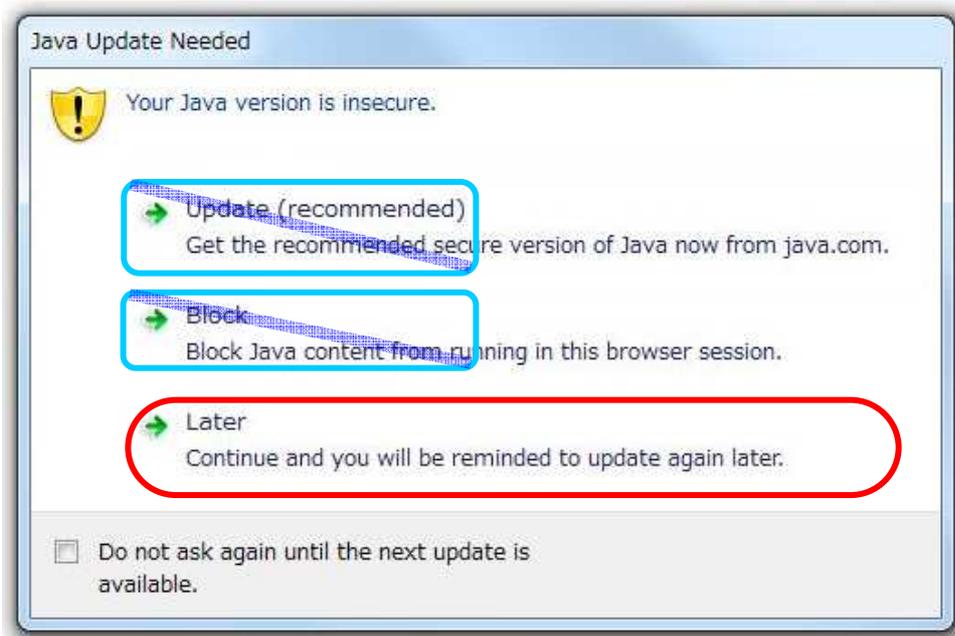
「Update」「Block」はクリックしないでください。(「OnePoint」を参照)

### 注意

IC カードを購入した認証局が指定したバージョンがインストールされているはずですので、**JRE を更新しないでください。入札書が提出できない等、電子入札システムの利用に支障を来す可能性があります。**

誤って最新バージョンにしまった場合は、IC カードを購入した認証局に対応をご確認ください。

【Windows 7、JRE 7 Update15 の場合】



【WindowsXP、JRE 7 Update15 の場合】



## OnePoint

「Update」をクリックしないでください。

最新バージョンダウンロードページに案内され、電子入札システムの操作が中断してしまいます。

誤ってクリックしてしまった場合は、IE 全て閉じ再度、電子入札システムへ進んでください。

## OnePoint

「Block」をクリックしないでください。

Java を無効にしてしまい、電子入札システム利用に必要なアプリケーションが起動しないため操作ができなくなります。

あなたが使用しているJREのバージョンは[アプレットが表示できません]です。

Plugin tag OBJECT or EMBED not supported by browser.

電子入札システム 検証機能

誤ってクリックしてしまった場合は、IE 全て閉じ再度、電子入札システムへ進んでください。

## OnePoint

Do not ask again until the next update is available.

(訳：次の更新が利用可能になるまでメッセージを表示しません。)

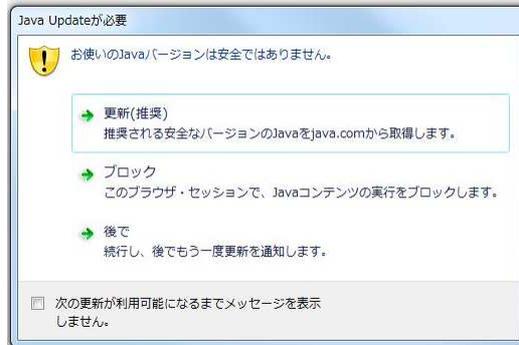
上記、チェックボックスにチェックを入れて「Later」をクリックすれば、新しいバージョンの JRE が公開されるまでこの警告ダイアログは表示されません。

セキュリティに関わる設定ですので、セキュリティ上問題ないと判断される場合のみ設定してください。

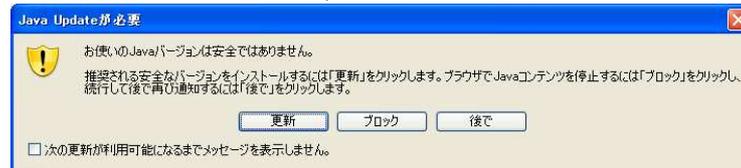
## OnePoint

JRE 7 Update21 以降、このダイアログは日本語化されています。

### 【Windows 7、JRE 7 Update21 の場合】



### 【Windows XP、JRE 7 Update21 の場合】



## 「Java セキュリティ警告」ダイアログ

セキュリティ向上に伴い、Java を実行する前に確認ダイアログが表示されます。「Java セキュリティ警告」ダイアログが表示された場合、下記①～③の手順を行ってシステムをご利用ください。複数回ダイアログが表示される場合は、同じ操作を繰り返してください。

「更新」「取消」はクリックしないでください。（「OnePoint」を参照）

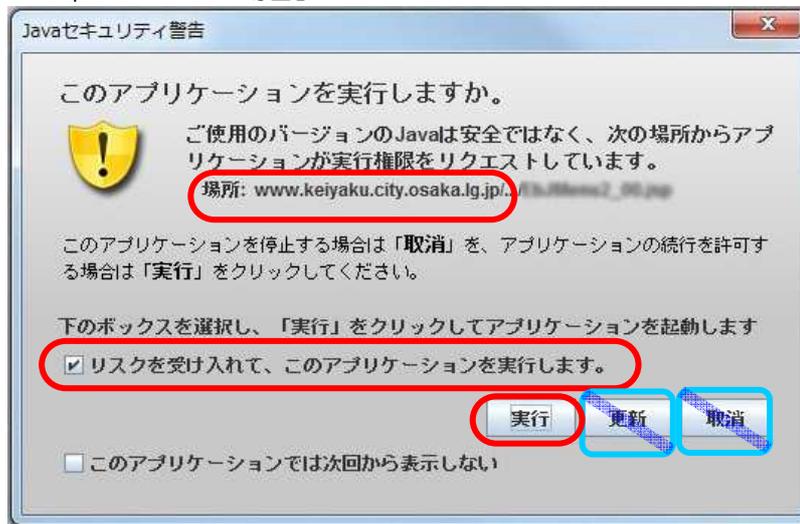
## 注意

IC カードを購入した認証局が指定したバージョンがインストールされているはずですので、**JRE を更新しないでください。入札書が提出できない等、電子入札システムの利用に支障を来す可能性があります。**

誤って最新バージョンにしまった場合は、IC カードを購入した認証局に対応をご確認ください。

- ①場所の先頭が「www.keiyaku.city.osaka.lg.jp」であることを確認
- ②「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。」チェックボックスにチェックを入れる
- ③チェックを入れると、「実行」ボタンが有効になるので、クリックする

【JRE7 Update15 の場合】



## OnePoint

**「更新」をクリックしないでください。**

最新バージョンダウンロードページに案内され、電子入札システムの操作が中断してしまいます。

誤ってクリックしてしまった場合は、IE 全て閉じ再度、電子入札システムへ進んでください。

## OnePoint

「取消」をクリックしないでください。

電子入札システム利用に必要なアプリケーションが起動しないため操作ができなくなります。

あなたが使用しているJREのバージョンは[ ]です。



誤ってクリックしてしまった場合は、IE 全て閉じ再度、電子入札システムへ進んでください。

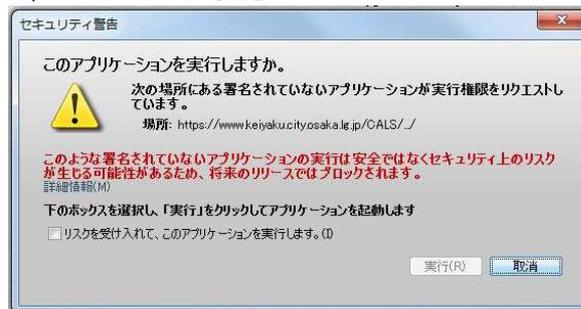
## OnePoint

このアプリケーションでは次回から表示しない

上記、チェックボックスにチェックを入れて「実行」をクリックすれば、再度この警告ダイアログが表示されることはありません。

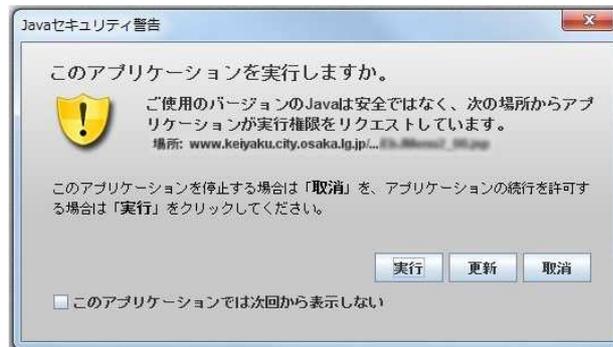
セキュリティに関わる設定ですので、セキュリティ上問題ないと判断される場合のみ設定してください。

【JRE 7 Update40 の場合】



インストールされている JRE のバージョンによっては、チェックボックスが表示されずこの設定を行うことはできません。

## OnePoint



JRE のバージョン、設定によっては、「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。」チェックボックスは表示されません。

その場合はそのまま「実行」ボタンをクリックしてください。